

女王たちの興亡 ルール詳細

Version.1.00

女王たちの興亡とは？

プレイヤーがそれぞれ「特使」となり、「女王」から託された秘密の任務（勅命）を達成するために、他国と同盟を結び、時には滅亡させ、策略と交渉を駆使して勝利を目指す会議型戦略ゲーム

会議概要

このままでは世界が滅びます。

プレイヤーは「特使」として、自国の「女王」からの「勅命」を受け、各世代の会議に参加します。議論・投票・同盟・滅亡を経て、勅命を遂行し「勅命の達成」を目標として勝利を目指します。

- ・対象年齢：
- ・プレイ人数：4～8人

- ・内容物：
- 女王カード：8枚
- 国旗カード：8枚
- 勅命カード：32枚
- 啓示カード：8枚
- 説明カードなど

会議の終了条件

以下のいずれかを満たし、履行フェイズ終了時に会議は終了します。

- ・過半数の国が参加する同盟が成立した。
- ・一ヶ国が過半数の国を属国にした。
- ・自国以外すべての国が完全滅亡した。
- ・すべての国が完全滅亡した。

勅命の達成

会議終了時、「勅命カード」を全て公開。

- ・達成した「勅命カード」1枚につき1ポイント。
- ・最もポイントが多い国が勝者。同点の場合、同率勝利。
- ・女王と勅命の組み合わせによっては、すべての勅命を達成できない場合もあります。

会議準備

各プレイヤーは「国旗カード」をランダムで1枚を選ぶ。

選んだ「国旗カード」と対応する「女王カード」1枚と「勅命カード」4枚を手元に置く。

「勅命カード」1枚を選び、「国旗カード」「女王カード」を共に公開する。
残りの「勅命カード」3枚から2枚を選び伏せて置く。残りは使用しない。

(上位)啓示カードをランダムで1枚選び中央に伏せて配置。会議開始フェイズで公開。残りは使用しない。

※「啓示カード」は会議全体に影響を与えるルール変更カードです。使用しなくても構いません。

会議の進行

各世代は以下のフェイズで構成されます。

1. 会議開始フェイズ

プレイヤー同士で「同盟」か「滅亡」かについて議論を行う。

プレイヤーの中から一名を議長(進行役)にし、各世代ごとに時計回りの順にこれを交代するものとする。

2. 第一投票フェイズ

「同盟」か「滅亡」かを決定する投票。

同盟を結んでいる場合、同盟国同士で意見を揃えて投票前に発表する。

同数の場合:前世代で否決された方が可決。第一世代で同数の場合は「同盟」とする。

2-1 議論フェイズ(同盟の場合)

自国(A国)と特定の他国(B国)と同盟を組みたいなど、希望があればそれを候補国(A国&B国)とし、他にC国とD国が同盟を組めばいいなどの意見を候補国にして、その中(A国&B国、C国&D国)から第二投票で決議してください。

2-1-1 第二投票フェイズ(同盟の場合)

議論フェイズで上がった候補国に投票。

同数の場合は決選投票。

決戦投票で同数だった場合、同盟は不成立になる。

2-1-1議論フェイズ(滅亡の場合)

自国が滅亡したいと希望があればそれを候補国とし、他にB国やC国を滅亡させたいなどの意見を候補国にして、その中から第二投票で決議してください。

2-2 第二投票フェイズ(滅亡の場合)

議論フェイズで上がった候補国に投票。

同数の場合は決選投票。

滅亡決定後、対象国は「完全滅亡」か「属国化」かを選択。

決戦投票で同数だった場合、候補国は「完全滅亡」か「属国」の選択をしなければならない。

3. 履行フェイズ

投票結果を反映し、同盟・滅亡・属国化などを履行。

属国になった場合、「国旗カード」を宗主国に渡す。

啓示カードの内容がある場合はここで適用。

履行フェイズ終了時、会議終了条件を満たしていれば会議終了です。

4. 次世代フェイズ

1～3を繰り返して新たな世代へ移行。



会議開始フェイズ（議論）

プレイヤー間で「同盟 or 滅亡」議論

第一投票フェイズ（投票）

同盟

同盟国決定（議論）

※同盟の立候補や指名も可能

滅亡

滅亡国決定（議論）

※希望があれば立候補も可能

第二投票フェイズ（投票）

候補国投票（投票）

同数なら決選投票

滅亡候補国投票（投票）

同数なら決選投票

対象国の選択「完全滅亡 or 属国」

属国なら宗主国を対象国が選択

履行フェイズ

投票結果を反映（同盟締結・滅亡処理・啓示効果）

次世代へ移行

会議終了条件

次のいずれかでゲーム終了

- ・過半数が同じ同盟に属する
- ・過半数が 1 つの宗主国の属国
- ・自国以外がすべて滅亡
- ・すべての国が滅亡

達成条件

- ・会議終了時まで達成した「勅命カード」1 枚につき 1 ポイント。
 - ・最もポイントが多い国が勝者。同点の場合、同率勝利。
- ※女王と勅命の組み合わせによっては、すべての勅命を達成できない場合もあります。

「勅命カード」は、条件達成時に公開することができる。
女王の特性（権限）は、どのタイミングでも使用することができる。